

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2021年8月13日
【会社名】	株式会社 関門海
【英訳名】	KANMONKAI Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山口 久美子
【本店の所在の場所】	大阪府松原市三宅東一丁目8番7号
【電話番号】	072(349)0029
【事務連絡者氏名】	経営支援本部部長 新家 明
【最寄りの連絡場所】	大阪市西区西本町一丁目13番32号
【電話番号】	06(6578)0029
【事務連絡者氏名】	経営支援本部部長 新家 明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

2021年8月10日（取締役会決議日）

### (2) 当該事象の内容

当社グループは、2022年3月期第1四半期連結累計期間において、営業外収益として助成金収入260百万円を計上いたしました。その内訳は下記のとおりです。

感染拡大防止協力金等の計上について

当第1四半期連結累計期間において、政府及び各自治体からの時短営業要請に伴い店舗の臨時休業等をおこないました。それに伴い申請を行った新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等を「助成金収入」として222百万円を営業外収益に計上いたしました。

雇用調整助成金の計上について

当第1四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例措置の提供を受けた雇用調整助成金の申請を行い当第1四半期連結累計期間中に入金があった28百万円を「助成金収入」として営業外収益に計上いたしました。

農林水産物等販路多様化緊急対策事業補助金について

当第1四半期連結累計期間において、農林水産省の農林水産物等販路多様化緊急対策事業を活用し、助成金制度を利用したとらふぐの販売キャンペーンを実施した結果、8百万円を「助成金収入」として営業外収益に計上いたしました。

### (3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2022年3月期第1四半期の連結決算において助成金収入260百万円を営業外収益として計上いたしました。

以上